

3年



# かていがくしゅう てび 家庭学習の手引き

堀江北小学校



がくしゅう  
学習をはじめる前に！

- ①連絡帳で、<sup>れんらくちょう</sup>宿題<sup>しゅくだい</sup>をたしかめよう。
- ②テレビや音楽<sup>おんがく</sup>を消し、<sup>け</sup>集<sup>しゅうちゅう</sup>中<sup>がくしゅう</sup>して学習しよう。
- ③つくえの<sup>うえ</sup>上<sup>がくしゅう</sup>をかたづけて、学習しよう。



かていがくしゅう すす かた  
家庭学習の進め方

- ①まず、<sup>しゅくだい</sup>宿題<sup>しゅくだい</sup>をきちんとやりとげよう。
  - ◇文字<sup>もじ</sup>や数字<sup>すうじ</sup>をきちんと書<sup>か</sup>こう。
  - ◇問題<sup>もんだい</sup>を読むときは、<sup>ことば</sup>だいな言葉<sup>すうじ</sup>や数字<sup>せん</sup>に線<sup>ひ</sup>を引こう。
- ②自分でできた<sup>がくしゅう</sup>学習<sup>がくしゅう</sup>にもチャレンジしよう。
  - ◇いろいろな<sup>しゅるい</sup>種類<sup>しゅるい</sup>の本<sup>しゅるい</sup>を読んでみよう。
  - ◇今<sup>なら</sup>、習<sup>なら</sup>っている国語<sup>なら</sup>の話<sup>なら</sup>をすらすら読めるようにしよう。
  - ◇習<sup>なら</sup>った漢字<sup>かんじ</sup>や熟語<sup>じゅくご</sup>や短<sup>みじか</sup>い文章<sup>ぶんしょう</sup>にして練習しよう。
  - ◇習<sup>なら</sup>った漢字<sup>かんじ</sup>や熟語<sup>じゅくご</sup>を使<sup>にっぎ</sup>って日記<sup>にっぎ</sup>を書いてみよう。
  - ◇国語辞典<sup>じてん</sup>を使<sup>ことば</sup>って、いろいろな言葉<sup>しら</sup>を調べてみよう。
  - ◇ローマ字<sup>じてん</sup>で書かれたものを、いろいろ読んでみよう。
  - ◇今<sup>なら</sup>、習<sup>なら</sup>っている算数<sup>もんだい</sup>の問題<sup>もんだい</sup>をもう一度やってみよう。
  - ◇かけ算<sup>かけ算</sup>、わり算<sup>わり算</sup>をくりかえし練習しよう。



がくしゅう  
学習がおわったら

- ①明日<sup>あした</sup>の時間割<sup>じかんわり</sup>をきちんとしよう。
- ②持<sup>も</sup>っていく物<sup>もの</sup>をたしかめて、忘<sup>わす</sup>れ物<sup>もの</sup>がないようにしよう。

